

## 令和2年新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。

皆様方には、希望に満ちた輝かしい新春をご家族お揃いでお迎えのこととお慶びを申し上げますとともに、平素、それぞれの地域におきまして、各種交通安全活動の推進に深い御理解と多大なる御尽力をいただいておりますことに対し、心から厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年中の県内における交通情勢につきましては、人身交通事故の発生件数、死者数及び負傷者数ともに減少したところであります。

特に死者数にあっては、61人と前年比3人の減少となり、統計開始以降最小の死者数となりました。これもひとえに、交通安全活動に寄与された皆様方の御理解と御協力の賜であり、重ねて感謝を申し上げます。

しかしながら、高齢化の進展により、交通事故死者数のうち65歳以上高齢者の割合が依然として過半数を占め、高齢ドライバーが加害者となる重大事故が増加傾向にあるなど、依然として厳しい交通事故情勢にあると認識しております。

本年は、第10次群馬県交通安全計画の最終年であり、「年間の交通事故による24時間以内の死者数、死傷者数、交通人身事故発生件数を平成27年実績より25パーセント以上減少」という目標達成に向け、組織一丸となって各種交通安全対策を推進していく所存であります。

特に、高齢者の事故防止対策を重点として、女性部を中心に「足元に生命（いのち）の発信運動」や家庭訪問指導のほか、交通安全教育車「ふれあい号」を活用した出前式交通安全教育など、県、警察をはじめ、関係機関・団体と緊密な連携の下に、地域に密着した効果的な交通安全対策を強力に推進し、安全で安心して生活できる地域社会の実現に向けて取り組んで参りますので、皆様方におかれましてはより一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、迎えた令和2年が皆様方にとりまして幸多い年でありますよう、心からご祈念申し上げます、新年のあいさつと致します。

令和2年1月

公益財団法人群馬県交通安全協会  
理事長 町田 錦一郎